

国語採点基準

問題番号			正 答	採点上の注意	配点	
一	1	①	傍	語として採点する	2	35
		②	陥		2	
		③	迷惑		2	
		④	実践		2	
	2	ウ			3	
	3	本の中（３字）			4	
	4	メールの文章をうまく書けるようになりたいから。（２３字）		問いと内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5	
	5	A			4	
	6	(1)	仕事にすることで、自分のセンスのなさに向き合い続けた（26字）	問いと内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5	
		(2)	批判してくれる（８字）	問いと内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	3	
		(3)	c		3	

国語採点基準

問題番号			正 答	採点上の注意	配点	
二	1	①	わた	語として採点する	2	35
		②	ふる（って）		2	
		③	しばい		2	
		④	ちんでん		2	
	2	ウ			3	
	3	喩えられる項と喩える項に共通した形や特徴がある（23字）		問いと内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5	
	4	隠喩は、抽象的な「人生」というものを表現するとき、単なる喩えではなく、表現者の「人生」に対する考え方を表すものになるということ。（64字）		問いと内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	
	5	I	喩えられる項（6字）		3	
		II	喩える項（4字）		3	
		III	辛いことの後には楽なことが来る（15字）	問いと内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5	

国語採点基準

問題番号		正 答		採点上の注意		配点	
三	1	すなおに				3	30
	2	I	七つこそ有りし 7字	「七つこそ有り」があれば 文末は「し」でも「しに」 でもよい。		3	
		II	六つこそ有りしか 8字	「六つこそ有り」があれば 文末は「し」でも「しか」 でも可。		3	
	3	a	エ			2	
		b	イ			2	
		c	ウ			2	
	4	III	ともにうそをついていない 12字	問いと内容を正しく捉えて いれば、表現は異なっ ていてもよい。		5	
		IV	落とし主の物ではない 10字			5	
		V	正直に自分のうそを認める 12字			5	